

平成 27 年度

# 神戸市立博物館年報

No.32



## 目 次

事業概要	1
1. 特別展	
1) 第124回特別展 プラハ国立美術工芸博物館所蔵 耀きの静と動 ポヘミアン・グラス	2
2) 第125回特別展 大英博物館展 —100のモノが語る世界の歴史—	8
3) 第126回特別展 須磨の歴史と文化展 —受け継がれる記憶—	13
2. 企画展・常設展	
1) 受贈記念古地図企画展 南波松太郎旧蔵コレクション 地図皿の華	19
2) 南蛮美術企画展 美術セレクション animal 編 聖フランシスコ・ザヴィエル像公開とともに	19
3) 企画展 四季山水図屏風重要文化財指定記念 太山寺展	19
3. ギャラリー	
1) 絵画コレクション展 I	20
2) 絵画コレクション展 II —特集 川西祐三郎—	20
4. 普及事業	
1) 一般向け事業	21
2) 子供向け事業・学校との連携事業	22
3) 学習支援交流員活動	24
4) 共催・協力事業	25
5. 特別展・企画展等の開催一覧	26
6. 刊行物	27
収蔵資料	
1. 指定文化財一覧	28
2. 受贈資料	29
3. 購入資料	29
4. 資料補修	30
5. 資料の利用	
1) 特別利用 館外貸出	30
2) 特別利用 館外貸出以外	33
3) 画像利用	33
4) 画像提供業務委託	33
入館者数	
1. 年間入館者数	34
2. 年齢層・階層別	34
3. 特別展	35
予 算	36
博物館協議会	36
組織・職員	37

## 事業概要

平成 27 年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第 32 号を発行いたします。

本年度は、特別展としては「プラハ国立美術工芸博物館所蔵 耀きの静と動 ボヘミアン・ガラス」、「大英博物館展 100 のモノが語る世界の歴史」、「須磨の歴史と文化展—受け継がれる記憶—」を開催しました。また、当館の館藏品や神戸ゆかりの文化財を展示する企画展としては、受贈記念古地図企画展「南波松太郎旧蔵コレクション 地図皿の華」、南蛮美術企画展「美術コレクション animal 編」、企画展「四季山水図屏風重要文化財指定記念 太山寺展」を、ギャラリー展示として「絵画コレクション展 I」、「絵画コレクション展 II—特集 川西祐三郎—」を開催しました。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」を、子供向け事業として「夏休み土器づくり教室」「ジュニアミュージアム講座」「こうべ歴史たんけん隊」を開催いたしました。平成 27 年度の開館日数は 292 日で、うち特別展は 245 日でした。入館者総数は 360,846 人、内訳は常設展 5,465 人、特別展 354,273 人、普及事業 1,108 人です。

また、学校団体の来館は 196 校 10,214 人でした。トライやるウィークでも 11 校 18 人が研鑽に励みました。学校授業への職員派遣は 113 校 345 時間 8,667 人に及びました。博物館実習は 18 校 25 人を 2 班に分けて各 5 日間行いました。館外貸出は 28 件 187 点、特別利用（館外貸出以外）は 55 件 1,740 点、画像利用は 155 件 704 点、画像提供業務委託は 276 件 737 点でした。

なお、平成 28 年 1 月 11 日には開館以来の累計入館者数が 1,000 万人を達成しました。

この年報により、平成 27 年度の当館の事業概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

## 1. 特別展

### 1) 第 124 回特別展

## プラハ国立美術工芸博物館所蔵

### 耀きの静と動 ボヘミアン・グラス

#### ・内 容／

カットとエングレーヴィングによって、水晶のように耀くボヘミアン・グラス。13世紀頃に始まるガラス製造は、1670年代、透明度が高く、光との共鳴が美しいカリ・クリスタルの発明によって興隆し、18世紀には、ヴェネチアン・グラスが流行するヨーロッパのガラス市場を席卷する勢いとなった。19世紀に様々な着色・絵付け法が開発されると、モノクロームの美は一転、色彩豊かに変貌。また、20世紀には世界に君臨する「ガラス彫刻」を築き上げ、今もなお発展し続けている。本展では現在のチェコ共和国周辺に花開いたボヘミアン・グラスの変遷を、15世紀から現代にいたるプラハ国立美術工芸博物館の収蔵品 170 件で紹介した。日本で、プラハ国立美術工芸博物館所蔵品を通してボヘミアン・グラス全体を巡る展覧会は、約 20 年ぶりとなり、貴重な機会となった。

・会 期／平成 27 年 (2015) 6 月 6 日 (土) ～ 8 月 30 日 (日) 74 日間

・会 場／特別展示室 1、南蛮美術館室

・主 催／神戸市立博物館、読売新聞社

・後 援／チェコ共和国大使館、チェコセンター、NHK 神戸放送局

・協 賛／ルフトハンザ、ルフトハンザ・カーゴ

・入 館 料／当日・一般 1,300 円

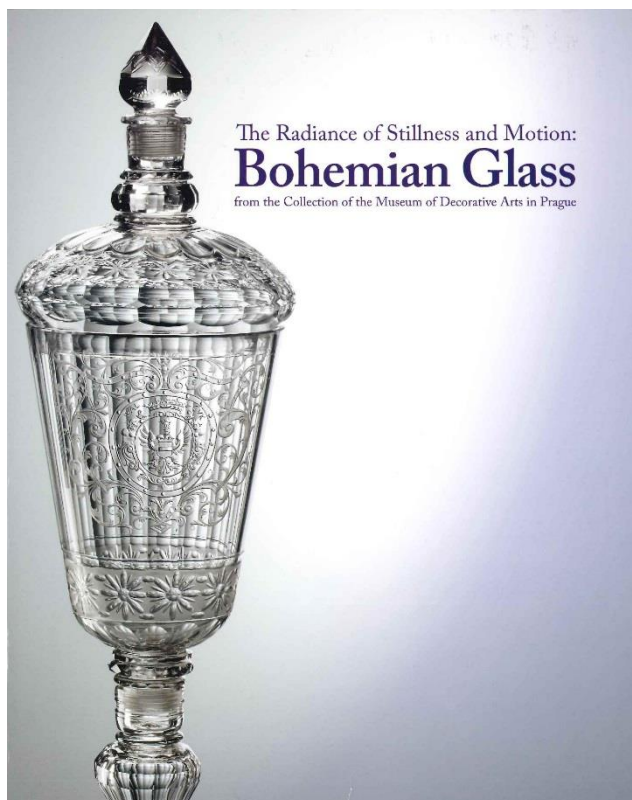
・入館者数／37,519 人 (普及事業を含む)

・出品点数／170 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

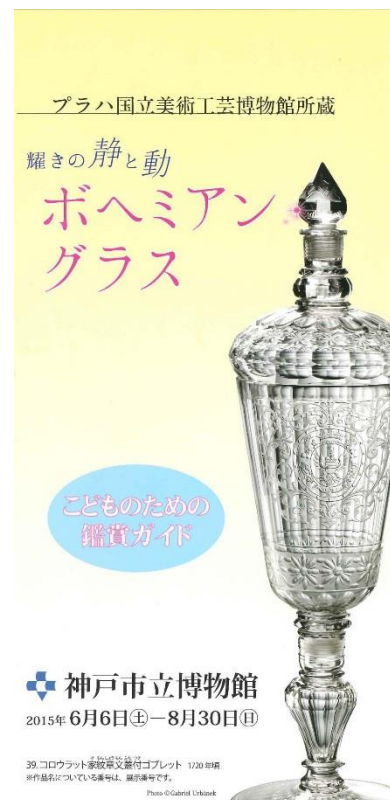
・関連事業／p.15 に掲載



ポスター



図録



こどものための鑑賞ガイド

The Radiance of Stillness and Motion  
**BOHEMIAN GLASS**  
from the Collection of the Museum of Decorative Arts in Prague

プラハ国立美術工芸博物館所蔵

耀きの**静**と**動**

**ボヘミアン  
グラス**

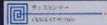
 **神戸市立博物館**

2015年 **6月6日(土)** - **8月30日(日)**

開館時間 | 午前10時～午後5時 [土曜日は午後7時まで]  
\*入館は閉館の30分前まで

休館日 | 毎週月曜日 [ただし7月20日(月・祝)は開館]、7月21日(火)

主催 | 神戸市立博物館 読売新聞社

後援 | チェコ共和国大使館  NHK 神戸放送局

協賛 |  **Lufthansa**  **Lufthansa Cargo**

特別協力 | **u(p)m** プラハ国立美術工芸博物館

「コロラット家紋章文蓋付ゴブレット」  
1720年頃 ボヘミア  
Photo © Gabriel Urbánek



チラシ (表)

# The Radiance of Bohemian Glass

## 耀きの静と動

# ボヘミアン グラス

カットとエングレーヴィングによって、水晶のように耀くボヘミアン・グラス。13世紀頃に始まるガラス製造は、1670年代、透明度が高く、光との共鳴が美しいカリ・クリスタルの発明によって興隆し、18世紀には、ヴェネチアン・グラスが流行するヨーロッパのガラス市場を席巻する勢いとなりました。19世紀に様々な着色・絵付け法が開発されると、モノクロームの美は一転、色彩豊かに変貌します。また、20世紀には世界に君臨する「ガラス彫刻」を築き上げ、今なお発展し続けています。

本展は現在のチェコ共和国周辺に花開いたボヘミアン・グラスの変遷を、15世紀から現代にいたるプラハ国立美術工芸博物館の収蔵品170件でご紹介するものです。静謐に、雄弁に、ダイナミックに、時を追うごとに多彩な表情をみせる造形美をお楽しみください。



①「善きサマリア人文藝付ゴブレット」1858年以前 カルル・アフォーール(エングレーヴィング)/ハラフ・ガラス工場、ノヴィー・スヴェット(ガラスとカット) ②「ティーセット」1931年 ラジスラフ・ストナル(デザイン)/カラスナー・イスバ協同組合、プラハ、カヴァリエル・ガラス工場、サー・ザヴァ(製作) ③「男性肖像文ビーカー」1830年以前 ドミニク・デーマン(エングレーヴィング)/ハラフ・ガラス工場、ノヴィー・スヴェット(ガラスとカット) ④「ゴブレット形砂椀鉢」1857年 ハラフ・ガラス工場、ノヴィー・スヴェット ⑤「酒器セット」1900年以降 マイヤー・ス・ネッフェ・ガラス工場、シュマヴァ・アドルフ(製作) ⑥「レスラー」1925年頃 ヤロスラフ・アリフタ(デザイン)/ガラス工芸専門学校、ジェズニーク・プロド(製作) Photo © Gabriel Urbánek

### イベント

#### 記念講演会

- 7月4日(土) 午後2時～午後3時30分  
「ボヘミアン・グラス：造形と変遷」  
講師：土田ルリ子氏(サントリー美術館 学芸部 学芸副部長)
- 8月2日(日) 午後2時～午後3時30分  
「ボヘミアン・グラスと日本」  
講師：岡 泰正(神戸市立博物館 学芸員)

①、②いずれも  
会場：神戸市立博物館 地階講堂(各日定員180人)  
※聴講無料(ただし、本展観覧券が必要。当日午後1時より講堂前で入場整理券を配布します)

#### イブニング・レクチャー

(学芸員による展覧会の見どころ解説)  
会期中の毎週土曜日 午後5時～午後5時30分  
会場：神戸市立博物館 地階講堂(各日定員180人)  
※聴講無料(ただし、本展観覧券が必要。当日、先着順)

#### ジュニアミュージアム講座

6月27日(土)/7月11日(土) 午後2時～午後4時  
※いずれも小学4年生～中学生。定員は各回20人。参加費500円(保護者は別途入館料が必要)。事前申込、応募者多数の場合は抽選。申込締切など詳細は神戸市立博物館へ

#### 入館料

	一般	高校・大学生	小・中学生
当日	1,300円	900円	500円
前売・団体	1,100円	800円	400円

※団体は20人以上 ※前売券は2015年4月11日から6月5日まで販売  
※満65歳以上で会場券売窓口にて「神戸市すこやかカード(老人福祉手帳)」持参の方は当日一般料金が半額 ※障害者手帳など持参の方は無料  
※小学生未満無料 ※神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小中学生は「のびのびバスポート」提示により無料

チケット | ローソンチケット(Lコード: 57226)、チケットぴあ(Pコード: 取り扱い | 766-654)、CNプレイガイド、イープラス、セブンチケットなど

#### 同時開催

- 受贈記念古地図企画展  
「南波松太郎旧蔵コレクション 地図血の華」  
6月6日(土)～7月12日(日)
- 南蛮美術企画展  
「美術コレクション animal 編 一 聖フランシスコ・ザヴィエル像公開とともに」  
7月18日(土)～8月30日(日)
- 絵画コレクション展Ⅰ  
5月16日(土)～7月12日(日)
- 絵画コレクション展Ⅱ-特集 川西祐三郎-  
7月14日(火)～9月13日(日)

#### 周辺地図



#### アクセス

- JR「三ノ宮」駅、ポートライナー・地下鉄(西神・山手線)「三宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅から南西へ徒歩約10分
  - JR・阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分
  - 地下鉄(海岸線)「日居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約5分
  - 新幹線「新神戸」駅で地下鉄(西神・山手線)に乗り換え「三宮」駅下車
  - 神戸空港からはポートライナーで約18分、「三宮」駅下車
- ※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください

**神戸市立博物館**

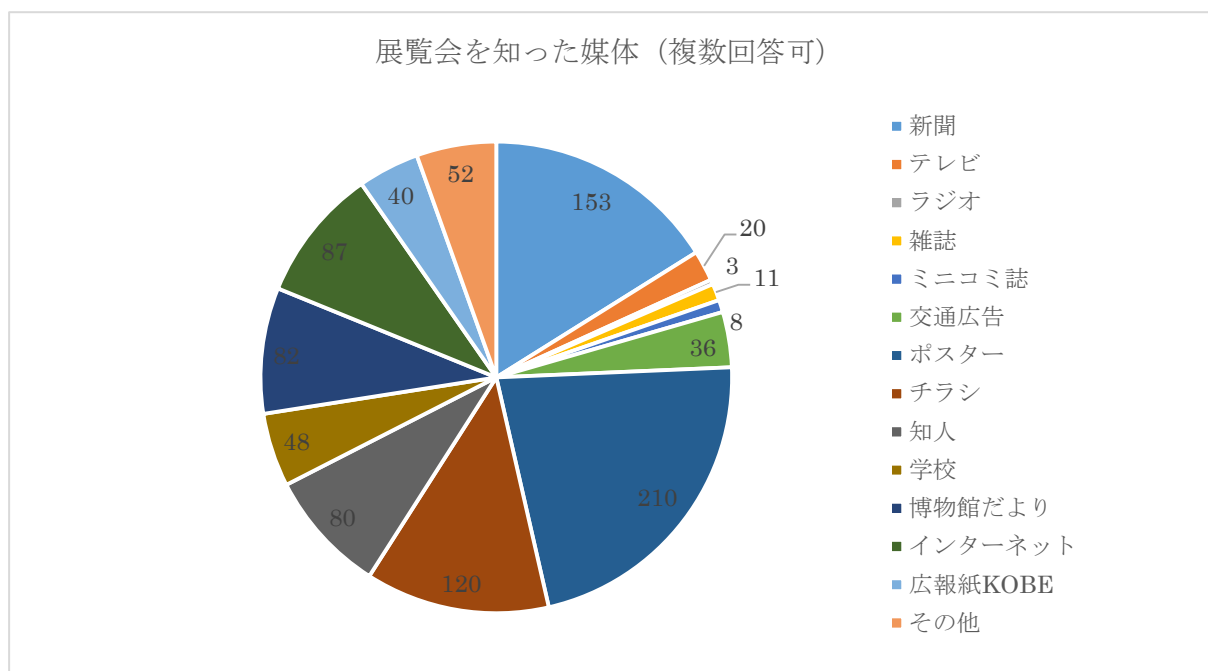
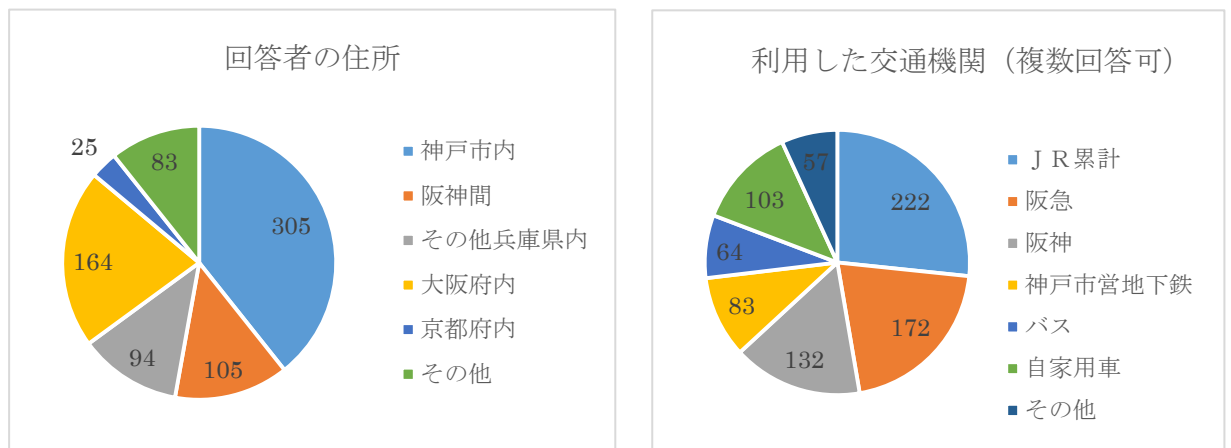
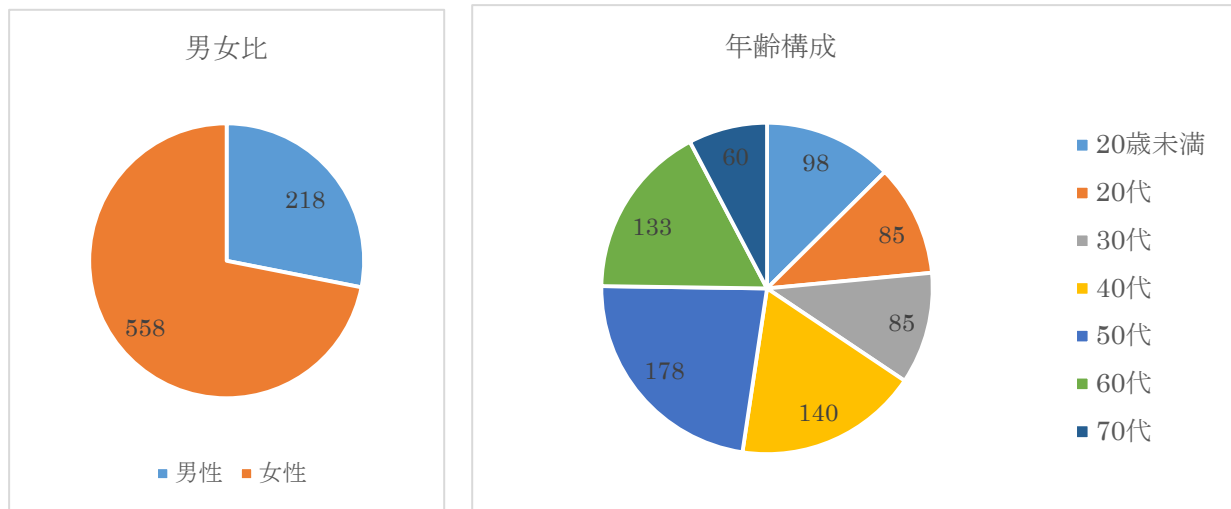
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL: 078-391-0035  
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

チラシ(裏)

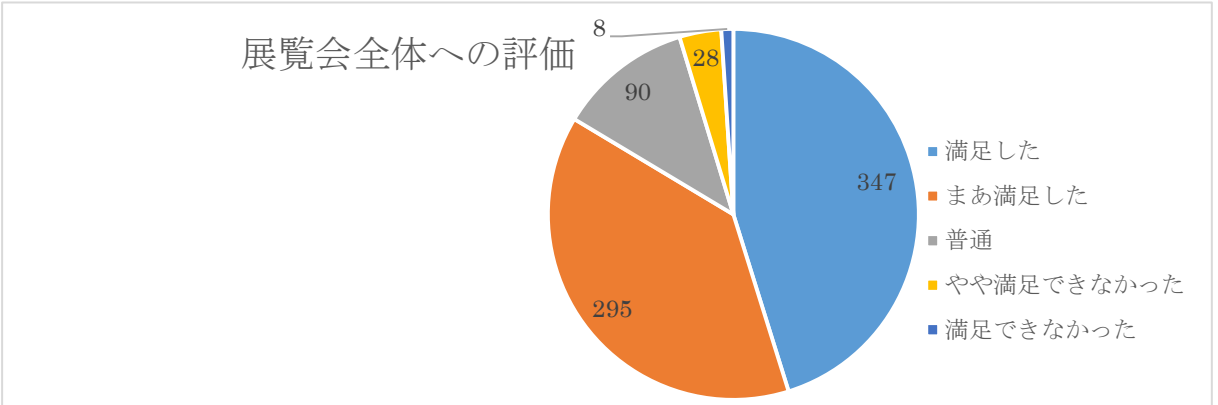
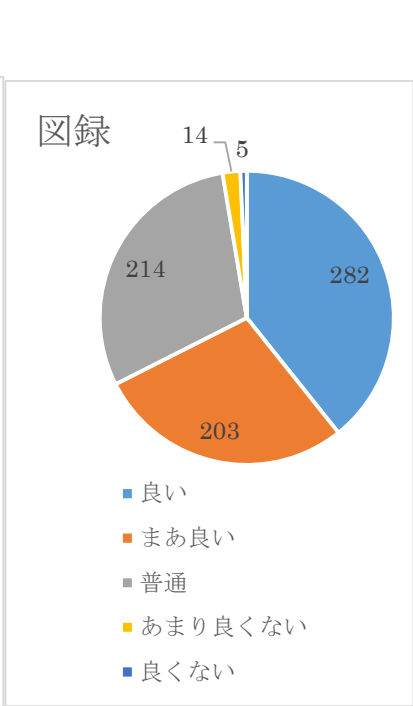
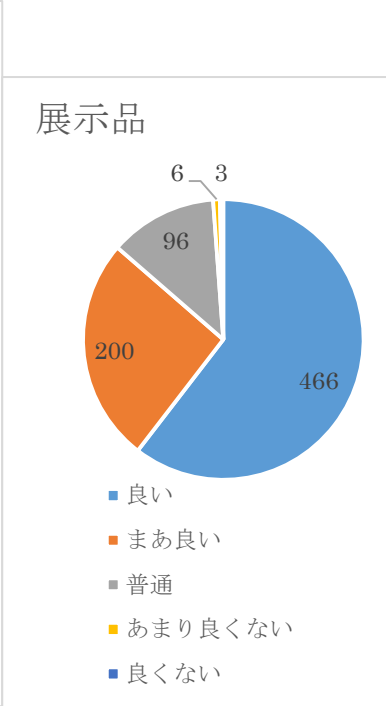
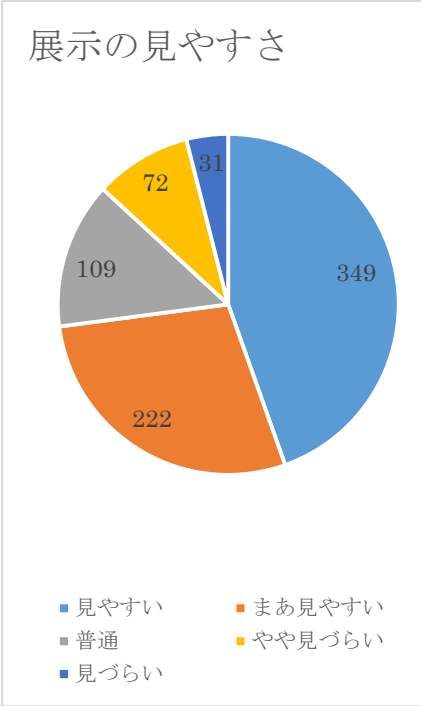
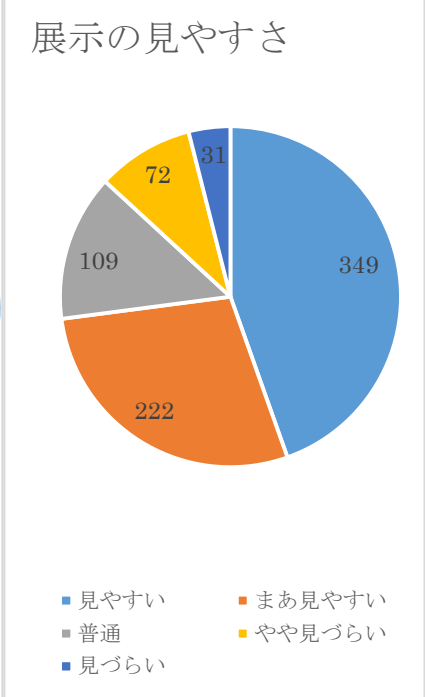
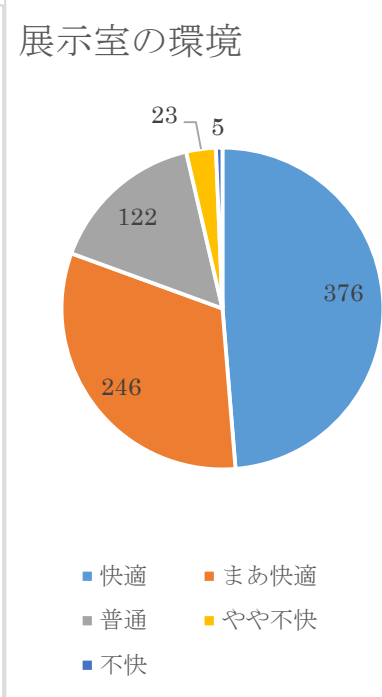
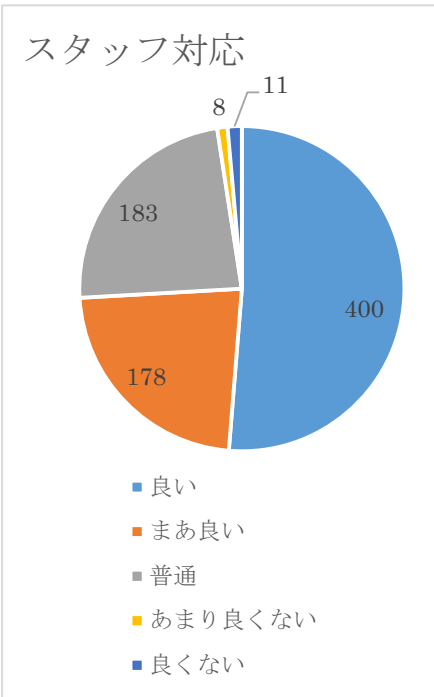
アンケートの結果

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

回収枚数：776枚







## 大英博物館展 —100 のモノが語る世界の歴史—

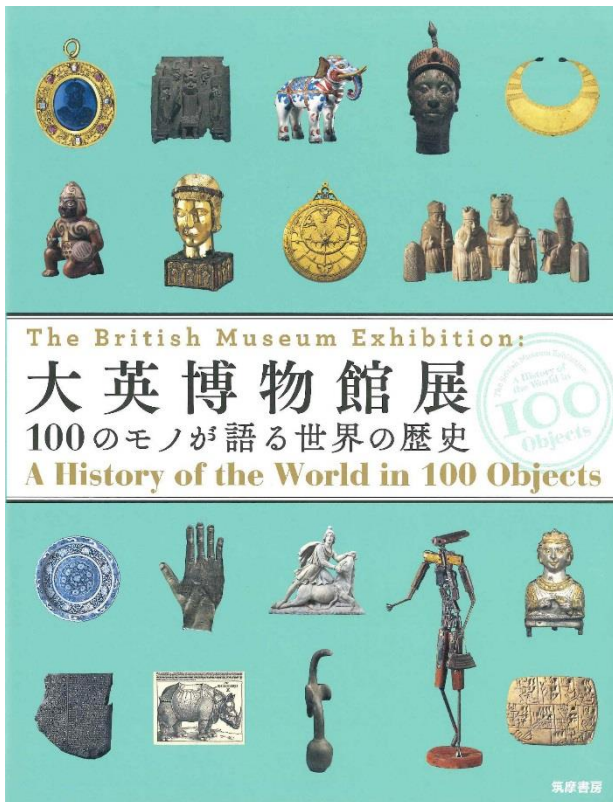
・内 容／

英国・ロンドンにある大英博物館は、人類の文化遺産の殿堂として約 700 万点に及ぶ膨大なコレクションを誇る。本展は、大英博物館館長ニール・マクレガーによる解説で人気を博した BBC のラジオ番組に基づき、8つの全所蔵部門から厳選された 100 作品を通して「世界の歴史を」をたどろうとする壮大な試みであった。アフリカで作られた最初期の石器から、現代のクレジットカードに至るまで、さまざまな時代と地域のモノが人類 200 万年の「歴史の断片」を語りかけ、「ウルのスタンダード」や「ルイス島のチェス駒」など、教科書や映画で紹介され、大英博物館でも抜群の知名度を誇る名品も展示した。

- ・会 期／平成 27 年 (2015) 9 月 20 日 (日) ～28 年 (2016) 1 月 11 日 (月・祝) 96 日間
- ・会 場／特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2、ギャラリー
- ・主 催／神戸市立博物館、大英博物館、朝日新聞社、NHK 神戸放送局、  
NHK プラネット近畿
- ・後 援／外務省、ブリティッシュ・カウンシル、Kiss FM KOBE
- ・協 賛／花王、キャノンマーケティングジャパン、三菱商事、きんでん、JR 西日本、  
竹中工務店、ダイキン工業、あいおいニッセイ同和損保、岡村印刷工業
- ・特別協力／日本教育公務員弘済会兵庫支部
- ・協 力／国立民族学博物館、日立製作所、日本航空、キャセイパシフィック航空、  
日本貨物航空、アイディールブレン
- ・入 館 料／当日・一般 1,500 円
- ・入館者数／202,231 人 (普及事業を含む)
- ・出品点数／127 点 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載
- ・関連事業／p.15 に掲載



ポスター



図録



ジュニアガイド

**わたしが選ぶ、この10点**

057 アステカ文明の豪華な像  
052 モゼ文化の壺(戦士)  
066 織文土器(深鉢)  
068 ヘブリア語が書かれたアストロラブ

074 ゴアのキリスト像  
039 ガンダラの仏像  
028 アウグストゥス帝の胸像

013 ウルのスタンダード  
070 デューラー作「鼠」  
019 ウルのスタンダード

私たちがモノボタニア文明へと案内してくれる  
祝 ふみ 1女権  
とてつもない愛くるしさ  
ほしりこ 1美術家  
いつも見守ってもらいたい  
みうら じゅん 1イラストレーター  
美しく知能な人間の理想的イメージ  
ヤマザキ マリ 1漫画家

**あなたの「101点目」を募集します**

### 100のモノが語る世界の歴史 大英博物館展

2015.9.20(日)~2016.1.11(月祝)

朝日新聞 90歳 特別企画

神戸市立博物館

http://www.history100.jp

## 大英博物館展

### A History of the World in 100 Objects

2015.9.20(日)~2016.1.11(月祝)

神戸市立博物館

#### チラシ(表)

100の「モノ」が語る人類の創造の歴史。時空を超えた200万年の旅へようこそ。

英国・ロンドンにある大英博物館は、人類の文化遺産の数々が約700万点に及ぶ膨大なコレクションを誇ります。本展は、大英博物館館長ニール・マクゲルガーによる解説で人気を博したBBCのラジオ番組に基づき、8つの主要部門から厳選された100件作品をとおして「世界の歴史」をたどる壮大な試みです。アフリカで作られた最初期の石器から、現代のクレジットカードに至るまで、さまざまな時代と地域とのモノが人類200万年の「歴史の断片」を語り合います。「ウルのスタンダード」や「ルイス島のチェス駒」など、教科書や映画で紹介されて、大英博物館でも展覧の知名度を誇る名品も含まれます。作られた人は何を考え、どのような時代を生き、何を信じていたのか—100のモノに秘められた物語を読み解き、時空を超えた世界旅行をお楽しみください。

大英博物館 The British Museum

映画でも有名なのはどのモノのルーツ?

062.000 ルイス島のチェス駒  
033.000 アメリカ先住民のバイブ(カワウソ)  
003.000 トナカイの角に彫られたマンモス  
064.000 イフェの頭像  
052.000 モゼ文化の壺(戦士)

060.000 聖エウスタキオスの聖壇器物器  
028.000 アウグストゥス帝の胸像  
019.000 ウルのスタンダード  
070.000 デューラー作「鼠」  
073.000 栴檀の門の象  
074.000 ゴアのキリスト像  
039.000 ガンダラの仏像  
097.000 篋器で作られた「母」像

1章 2,000,000 YEARS AGO—2500 BC  
2章 3000 BC—700 BC  
3章 700 BC—AD 100  
4章 AD 1—AD 800  
5章 AD 300—AD 1100  
6章 AD 900—AD 1550  
7章 AD 1500—AD 1800  
8章 AD 1800

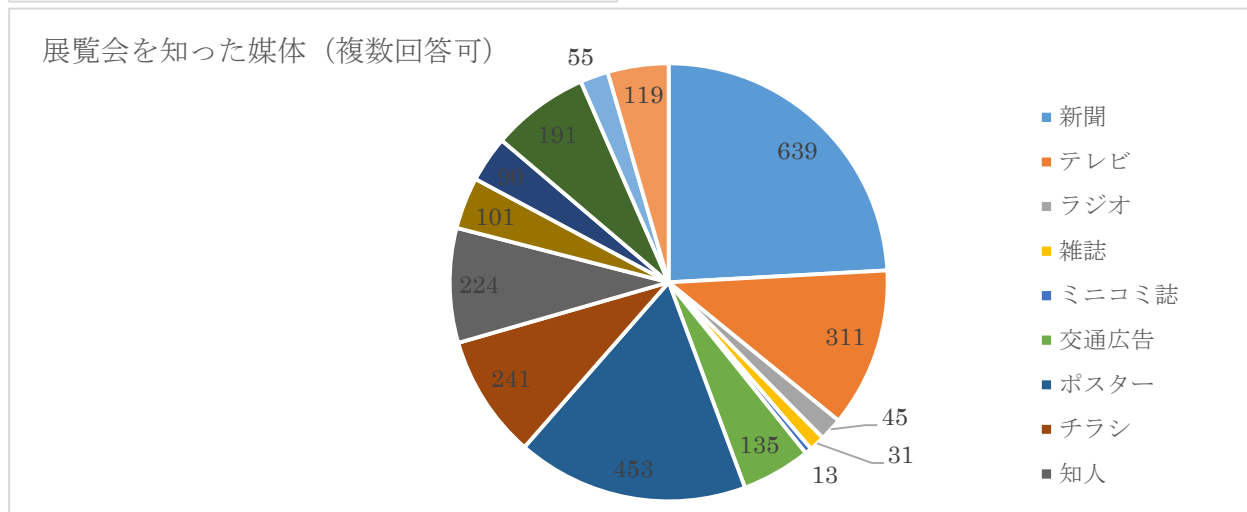
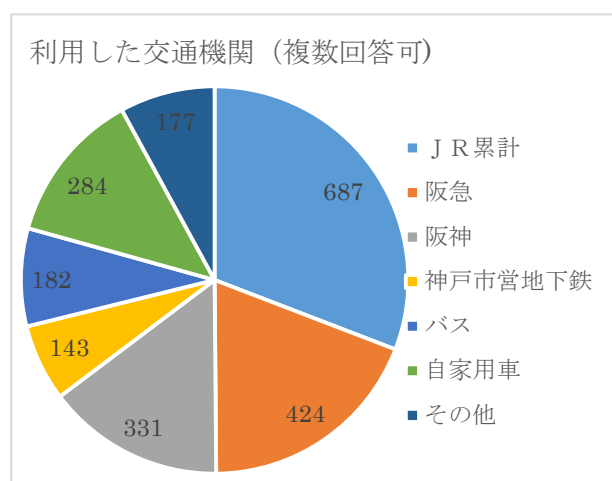
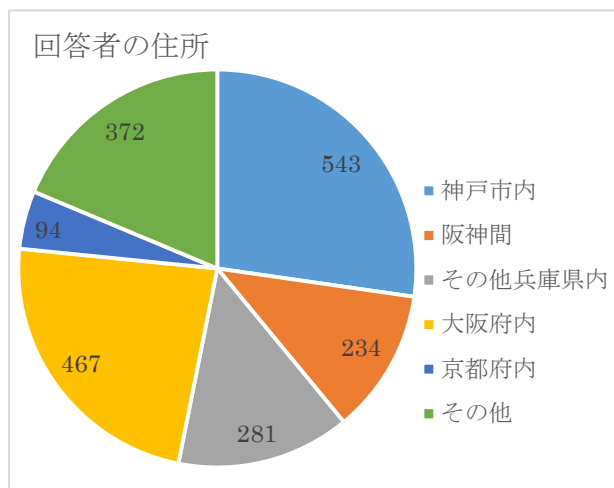
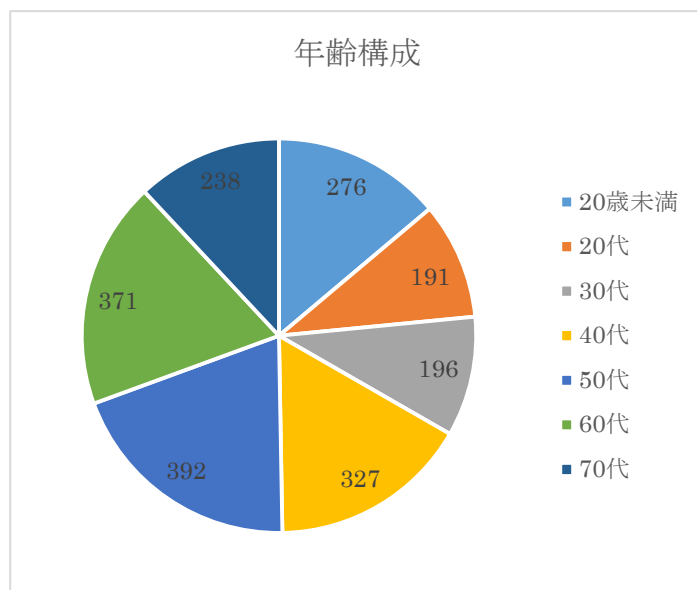
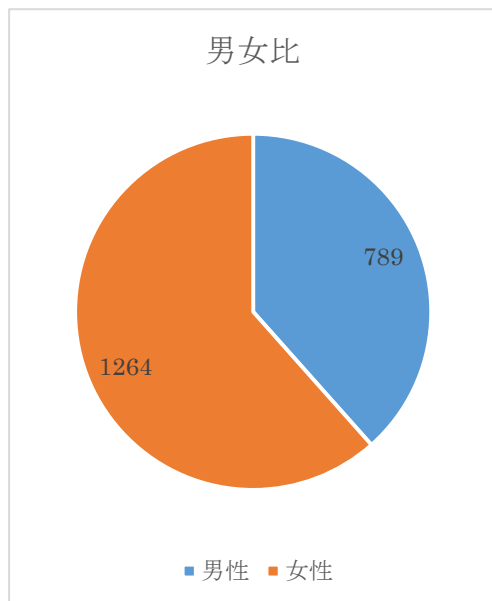
今、そして未来を語るモノ

#### チラシ(中)

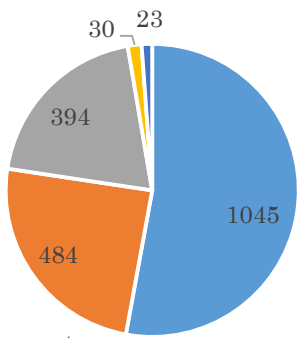
アンケートの結果

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

回収枚数：2,384 枚

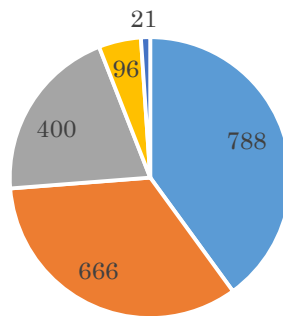


### スタッフ対応



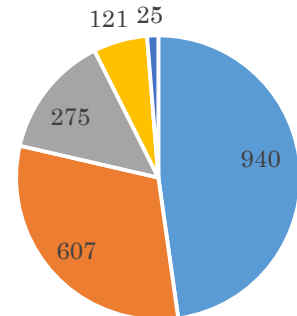
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 展示室の環境



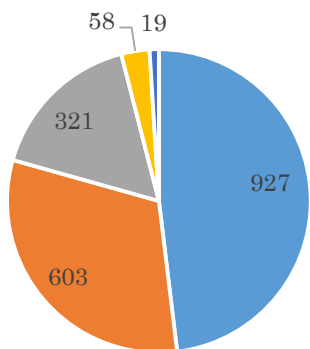
- 快適
- まあ快適
- 普通
- やや不快
- 不快

### 展示の見やすさ



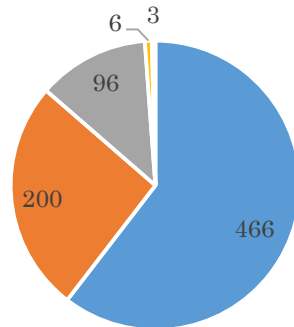
- 見やすい
- まあ見やすい
- 普通
- やや見づらい
- 見づらい

### 解説



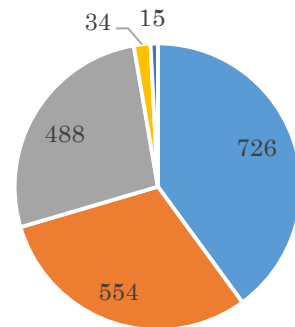
- わかりやすい
- まあわかりやすい
- 普通
- ややわかりづらい
- わかりづらい

### 展示品



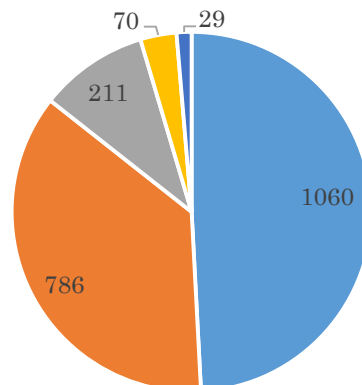
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 図録



- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 展覧会全体への評価



- 満足した
- まあ満足した
- 普通
- やや満足できなかった
- 満足できなかった

### 3) 第 126 回特別展

## 須磨の歴史と文化展 ―受け継がれる記憶―

#### ・内 容／

古来、山陽道と瀬戸内航路の要衝の地であり、歴史・文学の舞台として広く知れ渡っている須磨をテーマとして須磨区内の寺社、旧家の資料等の調査を進め、多くの新出資料を見出してきた。その調査成果を踏まえて、須磨が持つ重層的な魅力に光を当てて発信した展覧会である。

須磨の魅力に四つの切口から迫り、公開の機会の少ない貴重な発掘・伝来の文化財、須磨の多様な姿を物語る文字資料や絵画資料、近代以降、保養地・別荘地として愛された須磨の資料、地域が古より受け継いできた民俗資料などを展示し、古来より培われてきた人々の営みや、祈りを物語る重層的な文化が根付いている須磨の魅力を紹介した。

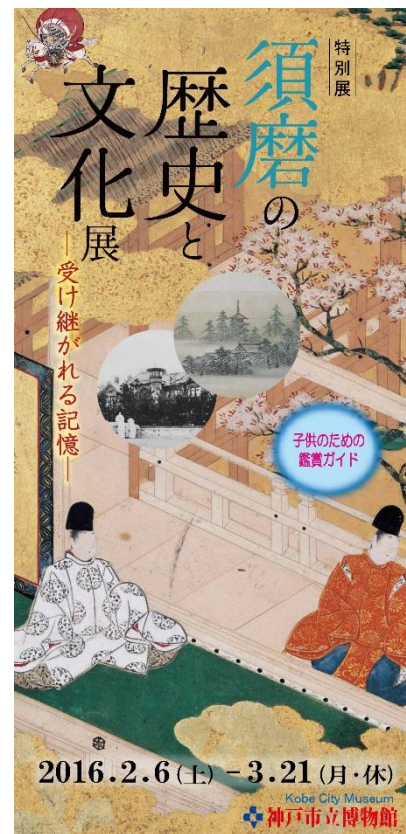
- ・会 期／平成 28 年（2016）2 月 6 日（土）～3 月 21 日（月・祝） 39 日間
- ・会 場／特別展示室 1、南蛮美術館室、ギャラリー、ホール
- ・主 催／神戸市立博物館、文化庁、神戸新聞社
- ・後 援／NHK 神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
- ・協 賛／一般財団法人 みなと銀行文化振興財団
- ・助 成／公益財団法人 花王芸術・科学財団
- ・特別協力／須磨観光協会
- ・協 力／須磨区役所、山陽電気鉄道株式会社
- ・入 館 料／当日・一般 800 円
- ・入館者数／15,593 人（普及事業を含む）
- ・出品点数／121 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載
- ・関連事業／p.16 に掲載



ポスター



図録



こどものための鑑賞ガイド





# 須磨の歴史と文化展

—受け継がれる記憶—

特別展

平成28年  
2月6日|土|  
→ 3月21日|月・休|

神戸市立博物館

開館時間 | 午前10時—午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日 | 月曜日(但し、3月21日は開館)  
会場 | 神戸市立博物館  
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 電話 / 078-391-0035

同時開催 企画展  
四季山水園屏風重要文化財指定記念 太山寺展  
主催 | 神戸市教育委員会、神戸市立博物館  
神戸市西区の名刹・太山寺所蔵の「四季山水園屏風」の重要文化財指定を記念して、「太山寺1300年の歴史を振り返る定例30年(英文7件を含む)特別展示、若狭文芸祭との連携企画展(英文7件)を開催します。  
講演会 2月14日(日) 14時~15時30分(於: 当館地階講堂 13時30分開場 先着150名)  
『一千三百年の法灯 太山寺の歴史と美術』 台助学芸係長 櫻井真一 台助学芸員 / 13時開演  
現地見学会 (定員30名) 3月5日(土) 14時~16時  
『太山寺内陣特別御開帳』 幸太山寺拝観料のみ必要。往復はがきで応募。2月20日(土)消印有効。

主催 | 神戸市立博物館、文化庁、神戸新聞社  
協賛 | NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、  
協賛 | 一般財団法人みなと銀行文化振興財団 協賛 | 公益財団法人花王芸術・科学財団  
特別協力 | 須磨観光協会 協賛 | 須磨区役所、山陽電気鉄道株式会社

十一番製各立像 藝文 須磨寺

チラシ (表)

神戸市域の一角を占める「須磨」の地は、古来、山と海に囲まれた風光明媚な景勝の地であり、山陽道と瀬戸内航路の要衝の地として栄えた場所です。また、同地は、歴史・文学の舞台として広く知られた、歴史的に成熟した文化的空間でもあります。虚構と現実、史実と物語の間を揺れ動きながら育まれてきたこの地の記憶は実に多彩で魅力的です。本展は、国宝1件・重要文化財7件(有形6件・無形民俗1件)を含む約150件の資料をとおして須磨の地が育んできた重層的な記憶を感じ、楽しんでいただける展覧会となっています。今回初公開となる新発見の資料も満載です。是非ともご来館いただき、悠久の歴史とそこから生み出された魅力的なモノ達をご堪能ください。

※会期中に一部展示替があります。【前期：2/6～2/28 後期：3/1～3/21】

# 特別展 須磨の歴史と文化展

—受け継がれる記憶—



展覧会構成と主な展示作品 ●国宝 ○国指定重要文化財(有形・無形民俗) ●兵庫県指定重要文化財 ○神戸市指定文化財

## I 営みと祈りの空間 —伝来の文化財—

須磨の寺社や地域に伝えた名宝を紹介。新発見の貴重な宝物が多数出品されます。

- 十一面観音立像 鎌倉時代 須磨寺  
源とした眼差しに注目。エゴゾックな鎌倉彫刻の名品
- 普賢十羅刹女像 南北朝時代 須磨寺
- 両界曼荼羅 金剛界 鎌倉時代 妙法寺(I-1)  
空海が講求した真言正統の姿を伝える神戸最古の曼荼羅
- 月庵宗光禅師頂相 南北朝時代 梅昌寺(I-2)  
臨濟禅の傑僧自贊の肖像画。愛用の袈裟も出品(初公開)
- 密教法具 平安時代 勝福寺(I-3)  
清盛が経ヶ島造営で使ったという伝承をもつ珠玉の密教法具



(I-1)



(I-2)



(I-3)

## III 時を越え受け継がれる意思 —須磨に生きる人々—

須磨に生きた人々の姿を伝来の歴史、民俗資料を通して紹介。

- 東寺百合文書のうち 矢野荘学衆方代官秀憲進状  
康安2年(1362) 京都府立総合資料館
- 兵庫北入船納帳 文安2年(1445) 京都市歴史資料館  
山論裁許絵図 寛文10年(1670) 多井畑厄除八幡宮(III-1)  
村の利益を守るため懸命に争った祖先の努力がよみがえる
- 車大蔵神社の翁舞関係資料 車大蔵神社翁舞保存会



(III-1)

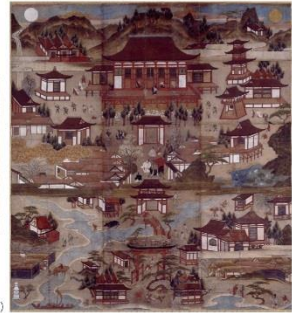
## II 須磨をめぐるテキストとイメージ

須磨の地が抱える、美しくちょっと哀しい物語とイメージを紹介します。

- 源氏物語絵巻紙帖 須磨・明石 土佐光吉筆 桃山時代 京都国立博物館  
やまと絵の雄による繊細な画面  
住吉社頭・須磨明石図屏風 狩野山雪筆 江戸時代 彦根城博物館  
狩野派の名手・山雪が描いた名所・須磨の美しい風景  
須磨寺参詣曼荼羅 桃山時代 須磨寺(II-1)  
光源氏、在原行平、松風村雨、道真、須磨の関、敦盛塚、須磨が育んだ記憶の見本市
- 平教盛像 狩野内膳筆 天正18年(1590) 須磨寺  
南蛮屏風(当館蔵)も描いた、秀吉のお抱え絵師・内膳による大画面の力作  
敦盛絵巻 江戸時代 須磨寺(II-2)  
新出の敦盛絵巻。「平家物語」とは異なる敦盛と直実の哀話
- 当山磨代 南北朝～江戸時代 須磨寺
- 遊行縁起 巻第10 鎌倉時代 真光寺



(II-2)



(II-1)

## IV 新しい風 —保養地、別荘地としての須磨—

神戸開港をきっかけに花開いた華やかな近代須磨の姿を紹介。

- [野口博士建築図集] 大正9年(1920) 京都府立総合資料館  
明治36年(1903)落成の須磨・住友別邸。「邸宅美術館」と称されるほどの室内装飾と美術品
- [テラカンボ氏関係アルバム] 明治時代 神戸市立博物館

入館料	当日券	団体・前売券
一般	800円	600円
高校・大学生	550円	400円
小・中学生	300円	150円

※団体は20名以上。\*高校・大学生は高等学校、高等専門学校、大学(短期大学、大学院も含む)、専修学校(専門学校、予備校も含む)で学生証によって身分を確認できる方。\*満65歳以上で、「神戸市市民カード(老人福祉手帳)」持参の方は、当日一般料金が半額。\*障害者の方で障害者手帳持参の方は無料。\*神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小・中学生は、「のびのびバスポート」の提示により無料。

※前売券は、神戸市立博物館、神戸市立小籠記念美術館、神戸市の美術館の売店・販売窓口(休館日を除く)にて販売します。

- 特別講演会 (於：当館地階講堂 13時30分開場 先着150名)  
2月7日(日) 14時～15時30分 [邸宅美術館の夢 須磨・住友別邸について] 泉屋博古館学芸員/実方葉子
- 展覧会担当学芸員による講演会 (於：当館地階講堂 13時30分開場 先着150名)  
2月28日(日) 14時～15時30分『受け継がれる記憶 須磨の名宝巡覧』学芸員/川野憲一  
3月6日(日) 14時～15時30分『物語と風景の狭間 描かれた須磨』学芸員/勝盛典子  
3月13日(日) 14時～15時30分『虚と実の記憶 須磨の歴史と物語』学芸員/間屋真一
- アフタヌーンレクチャー (於：当館地階講堂 13時30分開場 先着150名)  
※毎週土曜日 14時～14時30分 展示内容についてパワーポイントを用いて解説
- 現地見学会 (定員30名 往復はがきで応募。2月10日(水)必着。)  
2月21日(日) 14時～16時『須磨の記憶を巡る旅』
- 子供向け講座・こころ歴史探検隊 (定員20名 参加費500円。往復はがきで応募。3月5日(土)消印有効。)  
3月19日(土) 10時～16時『須磨、太山寺を巡る』
- 子供のためのワークショップ (定員20名 参加費500円。往復はがきで応募。2月10日(水)必着。)  
2月20日(土) 14時～16時『オリジナルまんだらをつくろう!』
- 現地見学会および子供向け講座については、神戸市立博物館HPの募集要項を参考にお申し込みください。



- 【交通案内】
- JR[三ノ宮]、ポートライナー「地下鉄西神・山手線」三宮、阪急/阪神「神戸三宮」から南西へ徒歩約10分
- JR、阪神「元町」から南東へ徒歩約10分
- 地下鉄海岸線「旧居留地、大丸前」から南東へ徒歩約5分
- 新幹線「新神戸」から地下鉄西神・山手線に乗り換え、「三宮」下車
- 神戸空港からポートライナーで「三宮」下車

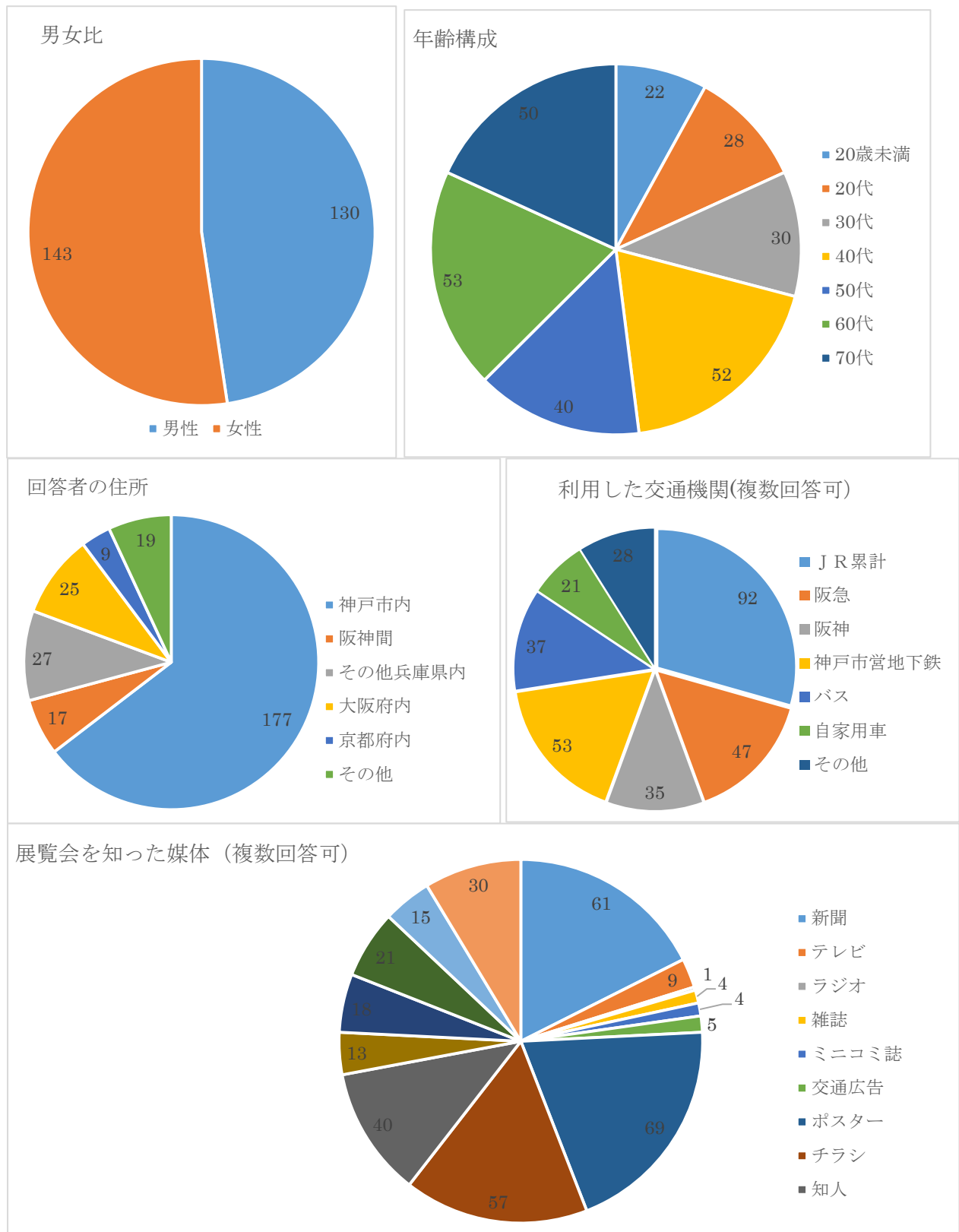
神戸市立博物館 〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 電話/078-391-0035  
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

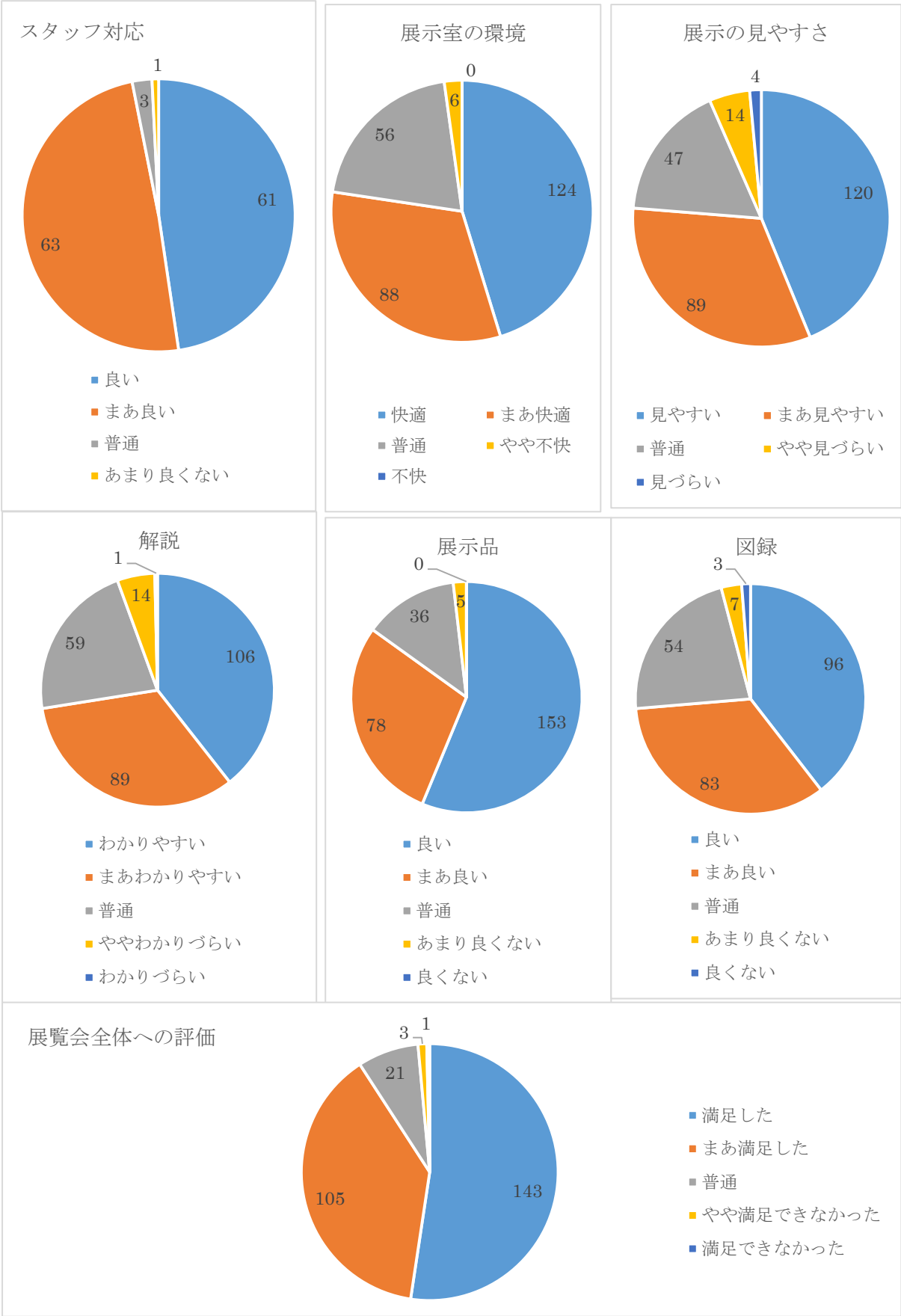
チラシ(裏)

アンケートの結果

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

回収枚数：277 枚





## 2. 企画展

### 1) 受贈記念古地図企画展

#### 南波松太郎旧蔵コレクション 地図皿の華

・内 容／

当館の古地図コレクションは、南波松太郎氏(1894～1995)と秋岡武次郎氏(1895～1975)、池長孟氏(1891～1955)が収集したものを中心として形成されている。南波氏は古地図資料として、工芸品の地図皿も収集されていたが、平成26年度にご遺族から寄贈された。その数量は、天保年間(1830～44)に焼かれた伊万里焼の地図皿から今出来の皿なども含めて、60件を超える。今回の企画展では、受贈記念として南波氏旧蔵地図皿コレクションのなかから28件の逸品を展示した。

- ・会 期／平成27年(2015)6月6日(土)～7月12日(日) 32日間
- ・会 場／特別展示室2、ホール
- ・主 催／神戸市立博物館
- ・出品点数／28件 ※出品目録は[当館HP](#)に掲載

### 2) 南蛮美術企画展

#### 美術セレクション animal 編 聖フランシスコ・ザヴィエル像公開とともに

・内 容／

当館の美術コレクションから、夏休みの子供たちにも魅力的な動物をテーマに、絵画・書籍・工芸品の各分野から「江戸時代の異国趣味美術」という特色あるコレクションを紹介する47点を展示した。あわせて、発見から95年、池長孟コレクションとなってから80年を迎えた「聖フランシスコ・ザヴィエル像」(重要文化財)を、初期洋風画3点とともに展示した。

- ・会 期／平成27年(2015)7月18日(土)～8月30日(日) 38日間
- ・会 場／特別展示室2、ホール
- ・主 催／神戸市立博物館
- ・出品点数／51件 ※出品目録は[当館HP](#)に掲載

### 3) 企画展

#### 四季山水図屏風重要文化財指定記念 太山寺展

・内 容／

平成28年(2016)、太山寺は寺伝による霊亀2年(716)の開山から1300年を迎えた。これを記念して、新たに国の重要文化財に指定された「四季山水図屏風」をはじめ重要文化財7件を含む30件の宝物により、一千年を越える法灯を伝える太山寺の歩みを紹介した。

- ・会 期／平成28年(2016)2月6日(土)～3月21日(月・祝) 39日間
- ・会 場／特別展示室2
- ・主 催／神戸市立博物館、神戸市教育委員会
- ・出品点数／30件 ※出品目録は[当館HP](#)に掲載
- ・関連事業／p.16に掲載

### 3. ギャラリー

1)

#### 絵画コレクション展 I

・内 容／

当館が所蔵する近代絵画コレクションのなかから、金山平三、栗原信、中川一政、林重義、田村孝之助、別車博資の作品 14 件を展示した。

- ・会 期／平成 27 年（2015）5 月 16 日（土）～7 月 12 日（日） 46 日間
- ・出品点数／14 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

2)

#### 絵画コレクション展 II ー特集 川西祐三郎ー

・内 容／

平成 26 年 12 月に惜しまれつつ他界した木版画家・川西祐三郎（1923～2014）の初期から晩年にいたる画業を 21 件の作品から紹介した。

- ・会 期／平成 27 年（2015）7 月 14 日（火）～9 月 13 日（日） 54 日間
- ・出品点数／21 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

4. 普及事業			
1) 一般向け事業			

①ミュージアム講座（第20回）			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月15日	特別展「大英博物館展－100のモノが語る世界の歴史」にみる made in JAPAN	菅本 宏明	150人
11月19日	神戸の写真師・市田左右太と明治初期の古写真	田井 玲子	130人
12月17日	神戸にない神戸の名宝	問屋 真一	128人
1月21日	開港前夜－黒船の来航と大坂町奉行－	高久 智広	113人
2月18日	開山1300年の凄み 太山寺の秘宝を観る！	川野 憲一	123人
3月17日	我が名は鶴亭－若沖、大雅も憧れた花鳥画！？	石沢 俊	126人

②講座「博物館をたのしむ」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
6月19日	引札をたのしむ	田井 玲子	7人
6月26日	油画をたのしむ	辻 智美	6人
7月3日	和ガラスの魅力をたのしむ	中山 創太	7人

③展覧会関連事業			
●「プラハ国立美術工芸博物館所蔵 耀きの静と動 ボヘミアン・グラス」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
7月4日	記念講演会 ボヘミアン・グラス：造形と変遷	土田 ルリ子 (サントリー美術館 学芸部 学芸副部長)	101人
8月2日	記念講演会 ボヘミアン・グラスと日本	岡 泰正 (神戸市立小磯記念美 術館 兼 神戸ゆかりの 美術館 館長)	84人
会期中の 毎週土曜日	イヴニング・レクチャー 全13回	担当学芸員	計613人
7月25日	「ミラー・マン」 スペシャルパフォーマンス	スタニスラフ・ミュレル (本展出品作家)	
●「大英博物館展－100のモノが語る世界の歴史」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
9月20日	記念講演会 大英博物館展の楽しみ方	ベリンダ・クレラー (大英博物館本展覧会 担当キュレーター)	161人
11月28日	記念講演会 探り・集め・展示する ～イギリスの海外展開と博物館～	指 昭博 (神戸市外国語大学教 授・外国学研究所長)	146人

会期中の 毎週土曜日	イヴニング・レクチャー 全16回	担当学芸員	計 1,798 人
10月18日	ハンドベルミニコンサート	ベルアンサンブル神戸	206 人
11月7日	ジャワ島の影絵芝居ワヤン・クリを見 てみよう	インドネシア伝統芸能 団ハナジョス	335 人
11月29日	ジャワ島の影絵芝居ワヤン・クリを見 てみよう	インドネシア伝統芸能 団ハナジョス	304 人
11月16日	障害者のための鑑賞会		251 人
●「須磨の歴史と文化展―受け継がれる記憶―」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
2月7日	記念講演会 邸宅美術館の夢 須磨・住友家別邸について	実方 葉子 (泉屋博古館 学芸員)	126 人
2月28日	記念講演会 受け継がれる記憶 須磨の名宝巡覧	川野 憲一	59 人
3月6日	記念講演会 物語と風景の狭間 描かれた須磨	勝盛 典子	70 人
3月13日	記念講演会 虚と実の記憶 須磨の歴史と物語	問屋 真一	88 人
会期中の 毎週土曜日	アフタヌーン・レクチャー 全7回	担当学芸員	計 379 人
2月21日	現地見学会 須磨の記憶を巡る旅	担当学芸員	29 人
●「四季山水図屏風重要文化財指定記念 太山寺展」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
2月14日	記念講演会 一千三百年の法灯 太山寺の歴史と美術	問屋 真一 川野 憲一	56 人
3月5日	現地見学会 太山寺内陣特別御開帳	担当学芸員	36 人

## 2) 子供向け事業・学校との連携事業

①ジュニアミュージアム講座		
月 日	内 容	参加者
4月25日	東西合体！チューリヒ美術館展の名作で屏風絵作り	9 人
6月27日	かんたん！ガラス工芸 グラスリッチェンに挑戦 ～ダイヤモンドペンでガラスに絵をかこう～	20 人
7月11日	オリジナル風鈴づくり ～ガラスの風鈴に絵付けして自分だけの風鈴をつくろう～	20 人



10月10日	自分だけのオリジナルコインを作ろう	20人
11月28日	石を彫って、自分の印章を作ろう	17人
12月19日	美しく光るライトスクラッチに挑戦	18人

②夏休み土器づくり教室		
月 日	内 容	参加者
7月25日	成形 A 班	20人
7月26日	成形 B 班	20人
8月8日	焼成（於 神戸市立自然の家）	29人

③博物館たんけん隊		
月 日	内 容	参加者
8月1日	博物館バックヤードツアー	27人

④こうべ歴史たんけん隊		
月 日	内 容	参加者
3月19日	「須磨、太山寺を巡る」	2人

⑤子供のためのワークショップ		
月 日	内 容	参加者
5月23日	浮世絵摺り師に挑戦！	20人
1月23日	浮世絵摺り師に挑戦！	15人
2月20日	オリジナルまんだらをつくろう！	4人

⑥こどもの日スペシャル		
月 日	内 容	参加者
5月5日	キーホルダーづくり	27人

⑦大英博物館展親子鑑賞会		
月 日	内 容	参加者
12月5日	子供向けのやさしい解説会と鑑賞会	54組 160人

⑧学校団体受入数	
年間	196校 10,214人

⑨学校授業への職員派遣	
年間	113校 345時間 8,667人

⑩中学校「トライやるウィーク」の受入	
年間	11校 18人

⑪博物館実習		
年間		18 大学 25 人

⑫教職員向け研修講座		
年間		2 回 60 人

⑬移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動		
年間		学校 21 校 地域イベント 6 ヶ所

### 3) 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年度より導入した。「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

年間活動回数・活動参加者総合計（延べ人数）	実施回数 126 回	参加総人数 643 人
内 容	実施回数	参加交流員
学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ	7 回	77 人
博物館企画の体験講座ワークショップ補助	14 回	55 人
学校団体来館対応（学習室での学習支援と交流）	9 回	22 人
トライやるウィーク等の学習支援	4 回	22 人
博物館実習の学習支援	1 回	3 人
特別展関連行事支援（開会式・講演会など）	6 回	37 人
ミュージアム講座に伴う活動支援	4 回	11 人
一般来館対応（学習室での学習支援と交流・館内案内）	28 回	54 人
アンケート集計・広報印刷物発送作業	34 回	72 人
定例会	12 回	181 人
自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	4 回	56 人
登録および登録更新にかかる研修会	3 回	53 人

学習支援交流員によるワークショップ		
月 日	内 容	参加者
8 月 1 日	ザヴィエルのミニ掛軸づくり	18 人
8 月 2 日	南蛮扇子づくり	20 人
8 月 23 日	浮き出る古代のもよう・土器拓本	37 人
8 月 29 日	居留地探検ミニツアー	3 人
8 月 30 日	伊能忠敬の地図のひみつをさがれ	28 人

#### 4) 共催事業・協力事業

①勤労市民センター・神戸市立博物館連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
6月20日	耀きの静と動 ポヘミアン・グラスを楽しむために	中山 創太	63人
7月18日	江戸時代に刊行された世界図—南波コレクションと秋岡コレクションの世界—①	小野田一幸	43人
8月29日	江戸時代に刊行された世界図—南波コレクションと秋岡コレクションの世界—②	小野田一幸	45人
10月31日	大英博物館展—100のモノが語る世界の歴史を楽しむために	東 喜代秀	79人
11月5日	日本絵画のひみつ—秋田蘭画と石川大浪の画業から—	勝盛 典子	26人
1月23日	幕末を駆け抜けた紀州藩士	小野田一幸	17人
2月6日	受け継がれる記憶—須磨・長田の名宝探訪	川野 憲一	28人
2月11日	ワークショップ チョコレートでつくる卑弥呼の三角縁神獣鏡	東 喜代秀	9人
2月13日	旗本退屈男の事件簿	高久 智広	15人

②みなと銀行との共催事業		
月 日	タイトル	参加者
8月23日	ワークショップ 南蛮屏風をつくろう	24人

③特定非営利活動法人神戸アイライト協会との協力事業		
月 日	タイトル	参加者
7月17日	土器づくり教室	14人

5. 特別展・企画展等の開催一覧

月	特別展示室1	南蛮美術館室	特別展示室2	ギャラリー	ホール
4	<p>チューリヒ美術館展－印象派からシュルレアリスムまで－                      1月31日（土）～5月10日（日） [87日間]                      共催：朝日新聞社、朝日放送</p>				
5					
6	<p>プラハ国立美術工芸博物館所蔵                      耀きの静と動 ポヘミアングラス                      6月6日（土）～8月30日（日）                      [74日間]                      共催：読売新聞社</p>	<p>古地図企画展                      6月6日（土）～                      7月12日（日）                      [32日間]</p>		<p>絵画コレクションⅠ                      5月16日（土）～                      7月12日（日）                      [46日間]</p>	<p>古地図企画展                      6月6日（土）～                      7月12日（日）                      [32日間]</p>
7		<p>南蛮美術企画展                      7月18日（土）～                      8月30日（日）                      [38日間]</p>		<p>絵画コレクションⅡ                      特集 川西祐三郎                      7月14日（火）～                      9月13日（日）                      [52日間]</p>	<p>南蛮美術企画展                      7月18日（土）～                      8月30日（日）                      [38日間]</p>
8					
9	<p>大英博物館展 －100のモノが語る世界の歴史－                      9月20日（日）～1月11日（月・祝） [96日間]                      共催：大英博物館、朝日新聞社、NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿</p>				
10					
11					
12					
1					
2	<p>須磨の歴史と文化展                      －受け継がれる記憶－                      2月6日（土）～3月21日（日）                      [39日間]                      共催：文化庁、神戸新聞社</p>	<p>太山寺展                      2月6日（土）～                      3月21日（日）                      [39日間]                      共催：神戸市教育委員会</p>	<p>須磨の歴史と文化展                      －受け継がれる記憶－                      2月6日（土）～3月21日（日）                      [39日間]                      共催：文化庁、神戸新聞社</p>		
3					

6. 刊行物	
1) 展覧会図録	
須磨の歴史と文化展—受け継がれる記憶—	2,400 円 (完売)
2) 館蔵品目録	
美術の部 No.32 浮世絵版画 総インデックス 5 絵師名順 たいと～ひろしげ	200 円
考古・歴史の部 No.32 写真・絵葉書Ⅶ	200 円
3) 研究紀要	
No.32	500 円
問屋 真一「絵入り幸若舞曲「敦盛」について—新出の須磨寺本絵巻を中心に—」	
石野 博信・檀上 重光・喜谷 美宣・井上 洋一・北井 利幸・橋詰 清孝・関野 豊 (編) 「国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈発見 50 周年記念事業の概要」	
4) 年報	
No.31	PDF 版 HP 上で公開
5) 博物館だより	
No.108	平成 27 年 9 月
No.109	平成 28 年 3 月

## 収蔵資料

1. 指定文化財一覧					
指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (袈裟襷文銅鐸、袈裟襷文 銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、 銅戈)	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬 図 〈／四曲屏風〉	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像 (古溪宗陳賛)	1 幅	桃山時代 天正 11 年 (1583) 賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図 〈／八曲屏風〉	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和 45 年 6 月 17 日 (昭和 56 年 6 月 5 日)	建第 1771 号	旧小寺家厩舎設計図他	68 点	明治 43 年 (1910) ※旧小寺家厩舎の 付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図 〈狩野内膳筆／六曲屏風〉	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図 〈司馬江漢筆／二曲屏風〉	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年 (1796)
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザ ビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代 永久 5 年 (1117)
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館 (旧横浜正 金銀行神戸支店)	1 棟	昭和 10 年 (1935)
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台 (台場) 関係資料	1 件 (絵図 10 点・ 文書 14 点)	江戸時代末期

2. 受贈資料				
分類	資料名	制作年	員数	寄贈者
歴史	新見正興 短冊		1 幅	船崎 麻子
歴史	桃木武平関係文書		96 点	間島 久代
地図	兵庫県大鳥瞰図衝立（硯屏）	昭和 3 年頃	1 点	清水 信一
美術	井茂圭洞書作品		60 件 62 点	井茂 雅吉
歴史	フーゴ・ベアー父娘より米田薫夫妻への便り	1983 ～2007 年	38 点	米田 薫
歴史	岩国屋旅館関係資料		1 件 4 点	田中 千尋
地図	大日本管轄分地図ほか		72 件	一地 育子
歴史	間島保夫氏収集資料		16 件	間島 久代
歴史	楚輪禮子氏旧蔵太政官高札および戦争関係資料		2 件	楚輪 耕司
歴史	「聖フランシスコ・ザウリエル像」記録済石英ガラス		1 点	日立製作所中央研究所
歴史	日本絹業博覧会資料		18 件 29 点	中村 善則
歴史	藤井清収集付物村関係文書等			
考古	青谷遺跡（神戸市西区）他、表面採取資料		16 件 50 点	中村 善則
美術	神原浩 銅版画・原版資料		63 点	神原 敏行
美術	染付ウイロウパターン皿		1 点	横山 滋

3. 購入資料				
分類	資料名	制作年	員数	購入先
歴史	歌川芳員画 兵庫等嶋人柱の図		3 枚続	中尾松泉堂書店
歴史	神戸近世・近代資料		1 件	萬字屋書店
美術	鶴亭筆 墨梅図	天明 5 年	1 幅	蓮
歴史	撰津国兎原郡御影附嘉納治兵衛家文書		1 件 500 点	衆星堂
歴史	嘉永七年寅九月魯西亜舶浪花渡来ニ付諸家御固之図		1 舗	沙羅書房
歴史	津名郡由良浦ヨリ紀州友ヶ島迄海程郷仮図		1 舗	沙羅書房
歴史	明治初期写真		3 枚	沙羅書房
美術	北尾重政画 ビードロを吹く子供		1 枚	ギャラリーそうめい堂
歴史	馬山温泉記		3 冊	中尾松泉堂書店
美術	神原浩 南仏風景・アネモネ		2 面	ギャラリー島田

4. 資料補修				
分類	資料名	制作年	員数	補修内容
美術	織田信長像 国指定重要文化財	桃山時代	1 幅	解体、汚れ除去、裏打紙新調、表装新調、太巻新調、箱新調
美術	鶴亭筆 墨梅図	安永 4 年	1 幅	解体、汚れ除去、裏打紙新調、表装新調
歴史	摂州矢部郡車村妙法寺村石炭鑛之図	慶応 2 年	1 幅	解体、裏打紙新調
美術	近代美術資料保存箱等			

## 5. 資料の利用

### 1) 特別利用 館外貸出

28ヶ所 150件 187点

貸出先(会場)	展覧会名	会 期	点 数	貸出資料
神戸市市長室秘書課	神戸市役所 1 号館 15 階第 2 応接室に展示。	27.4.1- 28.3.31	1 件 1 点	西村功「ベンチの夫婦 (ロンドン)」
一般社団法人神戸港振興協会 (神戸海洋博物館)	神戸海洋博物館 2 階展示室に展示	27.4.1- 28.3.31	1 件 1 点	西村公朝「平清盛坐像」
渋谷区立松濤美術館	「いぬ・犬・イヌ」	27.4.7- 5.24	5 件 6 点	司馬江漢「美人納涼図」、董九如「芥子に洋犬図」、松尾秀山「西洋人洋犬図」、松尾秀山「西洋人風俗図」、伝小田野直武「紅毛人狩猟図」
堺市博物館	「更紗メイド・イン・ジャパン—異国趣味の染織デザイン—」	27.4.25- 5.24	2 件 2 点	「赤地鳳凰唐草祇園山鉾文様更紗」、「天仙送子図」
一般財団法人武井報効会百耕資料館	「江戸時代の山争い・水争い」	27.5.2- 5.31	7 件 7 点	「大手村東須磨村両村山林塚論方位綱引」、「神戸市野田村地図」、「西尻池村、西代村池田村蓮池井宮山争論裁許絵図 (仮)」、「灘山田山論之次第」、「兵庫裁判所江差上候答書並証書類之写」、「福原庄山田庄中老里山公事之一件」、「中一里山公事裁決書写」
株式会社東急文化村尾道市立美術館	「キャプテンクック探検航海と『バンクス花譜集』展」	27.7.18- 9.23	4 件 6 点	モンタヌス「バタビア図」、「新訂万国全図」、「キャプテン・クックの生涯」、「クック航海図」
北海道博物館	「夷酋列像—蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界」	27.9.5- 11.8	3 件 4 点	宋紫石「寒梅綬帯鳥図」、月僊『列僊図賛』、「蝦夷人物図」
鹿沼市立川上澄生美術館	「川西英と川上澄生—ふたりが愛した異国情緒—」	27.10.3- 11.23	29 件 29 点	すべて川西英作品。 「微風」、「電車の通る街」、「曲馬」、「軽業」、「神戸東遊園地蹴球」、「カルメン (第二幕)」、「シネラリヤ」、「神戸百景 背山眺望」、「神戸百景 ダンスホール」、「神戸百景 シルク・ストア」、「神戸百景 万国波止場」、「新日本百景 神戸港 (私家版)」、「新



				日本百景 日向青島（私家版）、「古道具屋」、「牡丹室内（画家の部屋）」、「元町初夏」、「自画像」、「船窓」、「神戸港」、「サーカス」、「壺（黒い壺）」、「アクロバット」、「港俯瞰（異人館）」、「噴上る馬」、「『たやすい版画の作り方』、『曲馬帖』、版画絵本『奇術魔術』、『港都情景』、画集『神戸百景』
大和文華館	「蘇州の見る夢 明・清時代の都市と絵画」	27.10.10-11.15	2件2点	「山塘普濟橋中秋夜月図」、「姑蘇万年橋図」
奈良市杉岡華郵書道美術館	「近現代かな書の流れ②大字かなの先覚者展」	27.10.10-28.1.17	6件6点	すべて安藤聖空作品。 「古事記 万葉四首」、「あめつちの」、「みなこそこの」、「寂しさは」、「安政戊午秋日有感作歌短歌」、「うす露は」
特定非営利活動法人 京都文化協会	キャノンエキスポ 2015（於 フランス・パリ市 Grande Halle de la Villette）	27.10.13-10.15	1件2点	「南蛮屏風高精細複製」
大分県立歴史博物館	「キリスト教王国を夢見た大友宗麟」	27.10.16-11.23	8件28点	「ブランシウス世界図」、「教会祝日暦」、「指輪 3種」、「十字架 2種」、「メダイ 15種」、「メダイ 4種（福井医家伝来キリシタン資料）」、「ヴェロニカのメダイ（島原旧教徒没収品）」、「指輪（島原旧教徒没収品）」
福井市立郷土歴史博物館	「大名華族たちの明治」	27.10.16-11.23	1件1点	楊洲周延「貴顕舞踏の略図」
神戸市埋蔵文化財センター	「縄文時代のこうべ」	27.10.17-12.6	8件15点	「有茎尖頭器（垂水区名谷町）」、「有茎尖頭器（北区山田町下谷上）」、「石鎌（大歳山遺跡）」、「石匙（大歳山遺跡）」、「石錐（大歳山遺跡）」、「磨製石斧（大歳山遺跡）」、「石製垂飾」、「チャート製剥片石器」
九州国立博物館	「美の国 日本」	27.10.18-11.29	1件1点	国宝「桜ヶ丘 5号銅鐸」
大分市歴史資料館	「日本大関録ーイヌと人の歴史ー」	27.10.23-11.23	1件1点	「袈裟襷文銅鐸（伝香川県出土）複製」
八代市立博物館未来の森ミュージアム	「交流する弥生人～邪馬台国の時代のやつしろ～」	27.10.23-11.29	2件2点	国宝「桜ヶ丘 4号銅鐸」、「桜ヶ丘 4号銅鐸 復元鋳造品」
福井県立歴史博物館	「再会 ふくいゆかりの名宝たち ～里帰り文化財展～」	27.10.24-11.23	4件4点	「蒔絵螺鈿松字朝顔文小箱」、「ヨーロッパ製手帖」、「ヨーロッパ製金属製箱」、「十字架とメダイのセット」
釜山博物館	「朝鮮時代通信使と釜山」	27.10.24-12.6	2件2点	羽川藤永「朝鮮通信使来朝図」、「朝鮮通信使兵庫津上陸・宿割図」
山梨県立博物館	「世界遺産登録記念特別展 富士山ー信仰と芸術ー」	27.10.24-11.30	1件1点	五雲亭貞秀「三国第一山之図」
九州国立博物館	「美の国 日本」関連企画である桜ヶ丘銅鐸の研究授業	27.11.13	2件4点	「桜ヶ丘 5号銅鐸鋳型模型（外型2個・中子1個）」、「桜ヶ丘 5号銅鐸輪切模型（4分割）」

	(於 福岡県立太宰府高等学校)			
大和文華館	「花と鳥の楽園—花鳥を表した絵画と工芸—」	27.11.20- 12.25	2件2点	鄭培「風牡丹図」、大友月湖「双鶴図」
赤穂市立歴史博物館	「源氏流いけばな」	27.11.21- 28.1.18	1件3点	千葉龍卜「牡丹に猫図」
神戸市埋蔵文化財センター	「昭和のくらし・昔のくらし10」	28.1.23- 3.6	3件3点	「学校日誌 昭和13年度 菊水小学校」、「学校日誌 昭和20年度 菊水小学校」、「復興神戸市都市計画図 昭和21年」
長崎歴史文化博物館	「我が名は鶴亭—若冲、大雅も憧れた花鳥画! ? ~ルーツは長崎・聖福寺」	28.2.6- 3.27	29件29点	鶴亭作品11件 「竹に黄鳥図」、「葉鶏頭に小禽図」、「芭蕉太湖石白鷗図」、「松鷹小禽図」、「墨菊図」、「墨梅図」、「墨梅図(天明5年秋)」、「大根にネズミ図」 「書簡(中村嘉右衛門宛)」、「四君子・松・蘇鉄図屏風」、「牡丹綬帯鳥図」 鶴洲作品4件 「木蓮に叭々鳥図」、「仏手柑に綬帯鳥図」、「白梅黄鳥図」、「梅に叭々鳥図」 逸然性融「羅漢渡水図巻」、逸然性融「達磨図」、蘭溪若芝「群仙星祭図」、蘭溪若芝「達磨図」、沈南蘋「獅子戯児図」、熊斐「清泉白鶴図」、熊斐「一路功名図」、熊斐「王母献寿図」、『黄檗宗鑑録(乾)』、渡辺鶴洲「長崎画人伝(稿本)」、鶴林「白蔷薇黄鳥図」、木村兼葭堂「桃花図」、佚名「篆隸唐詩選書巻」
特定非営利活動法人 京都文化協会	綴プロジェクト紹介展示(於京都市・等持院)	28.2.20- 3.18	1件2点	「南蛮屏風高精細複製」
たつの市立龍野歴史文化資料館	「秀吉からのたより」	28.2.26- 4.10	2件2点	「豊臣秀吉像」、「伏見桃山御殿御城之画図」
町田市立国際版画美術館	「清親—光線画の向こうに」	28.3.12- 4.17	21件21点	小林清親作品15件 「高貴徳川継緒之写像」、「富士(無題)」、「富士(無題)」、「見山名跡家つと」、「名所十景 東京向島」、「名所十景 相州江之島」、「名所十景 甲州申橋」、「名所十景 駿州三保」、「名所十景 西京嵐山」、「名所十景 神戸湊川」、「仮装舞踏会(無題)」、「三国誌之内桃園之図」、「富士十二景日本名将図絵」、「平壤攻撃電気使用之図」、「日本外史之内(八艘飛び)」 井上安治作品4件 「代官町之景」、「新吉原夜桜之景」、「東京名所」、「東京名所」 歌川国芳「東都三ツ股の図」、五雲亭貞秀「朝比奈島遊び」

## 2) 特別利用 館外貸出以外

許可件数	55件 1,740点		
利用区分		件数	点数
	(1) 熟覧	50	861
	(2) 模写	2	40
	(3) 模造	2	2
	(4) 撮影	46	837
	(5) その他	0	0

※利用区分の件数点数は重複がある。

## 3) 画像利用

承諾件数	155件 704点		
利用区分		件数	点数
	(ア)	42	87
	(イ)	13	18
	(ウ)	60	206
	(エ)	38	387
	(オ)	2	6

(ア)	国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。
(イ)	学校教育法第1条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。
(ウ)	博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。
(エ)	営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数1,000部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。
(オ)	その他、神戸市教育委員会が特に必要と認める利用のとき。

## 4) 画像提供業務委託

平成26年10月1日より、3)画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している(委託先:株式会社DNPアートコミュニケーションズ)。

申込件数	276件 737点
------	-----------

## 入館者数

1. 年間入館者数		
開館日数	全 体	292 日
	特別展	245 日
入館者数	常設展	5,465 人
	特別展	354,226 人
	普及事業	1,108 人
	合 計	360,839 人
1 日平均	全体	1,236 人
	特別展	1,446 人

2. 年齢層・階層別									
常設展									
月	開館日数	うち 特別展	一 般	高 大 生	小 中 生	シルバー	小 計	普及事業	合 計
4	26	26	7	0	0	0	7	0	7
5	24	10	1,659	172	340	48	2,219	20	2,239
6	21	21	19	1	0	1	21	0	21
7	27	27	16	81	0	111	208	0	208
8	26	26	58	26	2	0	86	0	86
9	20	10	658	112	14	16	800	0	800
10	27	27	2	18	12	0	32	0	32
11	25	25	3	0	0	0	3	0	3
12	24	24	13	0	0	0	13	0	13
1	23	10	736	60	399	33	1,228	128	1,356
2	22	20	61	4	71	7	143	0	143
3	27	19	533	50	98	24	705	0	705
計	292	245	3,765	524	936	240	5,465	148	5,613

特別展									
月	開館日数	うち 特別展	一 般	高 大 生	小 中 生	シルバー	小 計	普及事業	合 計
4	26	26	54,869	2,967	2,258	2,571	62,665	9	62,667
5	24	10	31,354	2,130	1,713	1,068	36,265	26	36,291
6	21	21	7,791	322	223	511	8,847	29	8,876
7	27	27	9,631	462	516	590	11,199	67	11,266
8	26	26	14,926	951	982	614	17,473	111	17,584
9	20	10	20,736	1,099	1,171	696	23,702	0	23,702
10	27	27	46,090	2,849	2,222	2,694	53,855	170	54,025
11	25	25	42,027	1,672	2,787	2,508	48,994	147	49,141
12	24	24	34,620	2,326	2,134	1,799	40,879	146	41,025
1	23	10	29,234	1,585	2,303	1,679	34,801	0	34,801
2	22	20	5,261	274	359	791	6,685	127	6,812
3	27	19	6,397	227	1,434	850	8,908	128	9,036
計	292	245	302,936	16,864	18,102	16,371	354,273	960	355,233

### 3. 特別展

展覧会名		ボヘミアン・グラス		大英博物館展		須磨の歴史と文化展		
会 期		6/6～8/30		9/20～1/11		2/6～3/21		
開催日数		74 日間		96 日間		39 日間		
		入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	
有 料	一 般	個人	1,300	12,996	1,500	76,598	800	3,671
		団体	1,100	2,873	1,300	35,458	600	997
		前売	1,100	2,589	1,300	13,397	600	87
		計		18,458		125,453		4,755
	高 大 生	個人	900	1,421	1,100	6,490	550	451
		団体	800	177	900	1,788	400	36
		前売	800	46	900	377	400	13
		計		1,644		8,655		500
	小 中 生	個人	500	558	600	3,735	300	80
		団体	400	53	450	613	150	156
		前売	400	4	450	313	150	0
		計		615		4,661		236
	シルバー		650	1,715		9,376		1,641
	ミュージアム カード			1,747		3,131		870
計			24,179		151,276		8,002	
免除・無料			13,340		50,955		7,591	
合 計			37,519		202,231		15,593	

入館者数／日	507	2,106	399
--------	-----	-------	-----

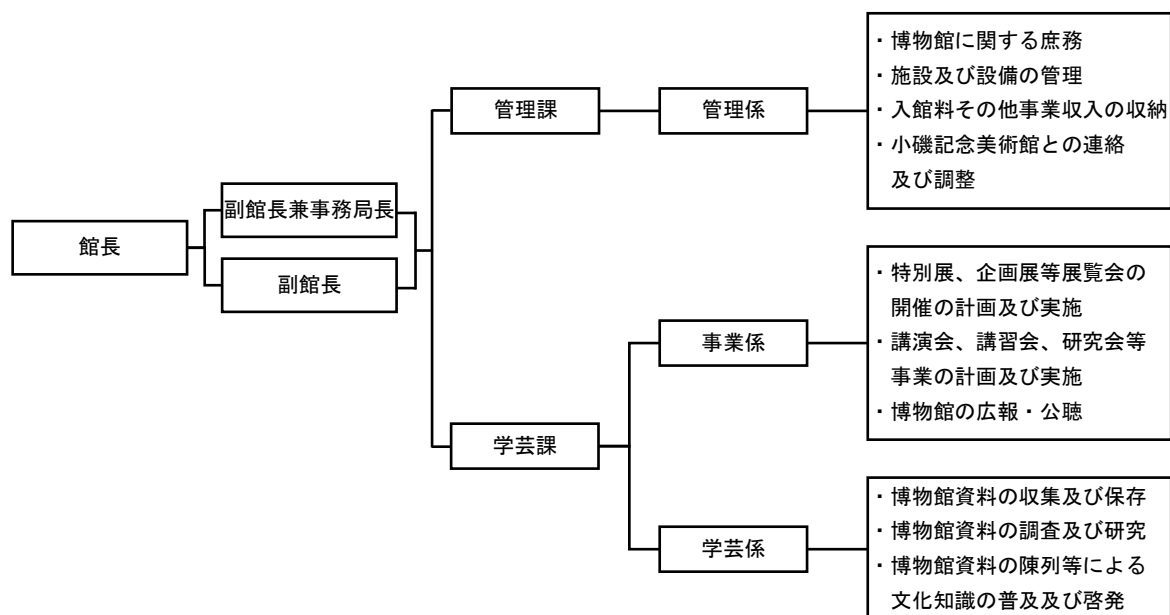
## 予 算

	(単位：千円)
常設展	1,127
普及事業	12,883
調査研究・館藏品等整備	4,943
管理運営	103,782
特別展開催	248,116
地域と協働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業	10,000
博物館リニューアル	6,445
合 計	387,296

## 博物館協議会

会 長		
河 上 繁 樹	関西学院大学文学部教授	(学識経験)
副 会 長		
藤 岡 穰	大阪大学大学院文学研究科教授	(学識経験)
委 員		
板 東 克 則	神戸市立小学校教育研究会社会科部副部長 (山田小学校長)	(学校教育)
中 阪 守	神戸市立中学校教育研究会社会科研究部会長 (神戸市立有馬中学校校長)	(学校教育)
前 田 和 宏	神戸市立高等学校教育研究会地歴公民部会長 (摩耶兵庫高等学校長)	(学校教育)
玉 田 はる代	神戸市婦人団体協議会会長	(社会教育・市民代表)
市 場 八重子	特定非営利活動法人こうべユースネット前理事	(社会教育・市民代表)
帆 足 広 明	神戸市PTA協議会家庭教育専門委員長	(社会教育・市民代表)
奥 村 比左人	神戸労働者福祉協議会副会長	(社会教育・市民代表)
田 岡 由美子	第11期市政アドバイザー	(社会教育・市民代表)
内 田 俊 秀	京都造形芸術大学名誉教授	(学識経験)
戸 田 清 子	奈良県立大学地域創造学部教授	(学識経験)
瀬 口 郁 子	神戸大学名誉教授	(学識経験)
玉 田 芳 英	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 都城発掘調査部長	(学識経験)

## 組織 ・ 職員



### 職員

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

館長	梶本 日出夫	学芸課	
副館長兼事務局長	寺田 浩	学芸課長	菅本 宏明
副館長	石井 幸矢	事業係長	小野田 一幸
		担当係長	東 喜代秀
管理課		指導主事	藍原 好浩
管理課長	濱野 義郎	〃	平松 紀昭
管理係長	谷田 徳七	学芸員	勝盛 典子
事務職員	山内 美子	〃	辻 智美
〃	椎屋 正文	〃	関野 豊
		〃	高久 智広
		〃	中山 創太
		学芸係長	問屋 真一
		担当係長	塚原 晃
		学芸員	田井 玲子
		〃	川野 憲一
		〃	石沢 俊

### 職員の異動

27.4.1	廣田生馬 (担当係長) 小磯記念美術館へ転出 橋詰清孝 (学芸員) 文化財課へ転出
27.4.14	高久智広 (学芸員) 文化財課より転入 辻智美 (学芸員) 小磯記念美術館より転入
28.3.31	菅本宏明 (学芸課長)、問屋真一 (学芸係長)、田井玲子 (学芸員)、 山内美子 (事務職員) 定年退職

**神戸市立博物館年報 No.32**

—平成 27 年度—

発行年月日：平成 29 年 3 月 31 日

編集・発行：神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地

TEL：078-391-0035

FAX：078-392-7054